

ガバナー月信

Vol.1

2003.7.1

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES

国際ロータリー大 2840 地区

2003-2004 年度

ガバナー 森田 均

377-0007 群馬県渋川市石原 144-1

(協)渋川電気センタービル 2F

TEL0279-30-2840 FAX0279-30-2841

morita@rid2840.net

<http://www.rid2840.net>



手を貸そう

7月は識字率向上月間です

CONTENTS

RI 会長メッセージ	2
ガバナーメッセージ	7
ガバナー 就任挨拶	9
ガバナー 任期終了の挨拶	11
識字率向上月間に寄せて	13
国際大会のご案内	15
新会員紹介	16
文庫通信	16
送金カレンダー	17
2003~04年度 組織図	18
ガバナー公式訪問、主要行事一覧	19
2840地区ロータリークラブ一覧	20
出席報告、7月の予定	22



2003-04 年度 RI 会長メッセージ



ジョナサン B.マジアベ
2003-04 年度国際ロータリー会長

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

今の私たちの世界では、幾百万という人々が、貧困のどん底の生活をしているのです。

彼等の胃袋は空っぽです。彼等の胸には絶望以外なものもありません。世界の最も貧しい国々では、男も女も着るものが無くて文字通りボロをまとっています。子供達はハダカで走り回り、そのやせ衰えた身体は栄養失調の典型です。健康管理にも教育にも全く無縁ですから、病気と無知にさいなまれ、次ぎの世代も、よりよい暮らしへの希望など全く持てずに育ってゆくのです。

これが世界中途上国のどこでも見られるありふれた不気味な筋書きです。こういうことは多くのロータリアンがよく知っています。多年にわたってロータリー・クラブや地区は、人々が食糧、衣料、住居に事欠く地域で発生する深刻な問題に取り組んできました。清潔な水、学校、診療所等はもちろんのこととして...

貧困にも色々違った顔があります。私の祖国アフリカでは、貧乏神は悲惨な顔を見せています。比較的恵まれた国では、貧乏神はしばしば顔を隠して、実際にそれが存在しても、無視されたり、存在自体が安易に否定されたりもしています。しかし世界中殆ど何処の地域でも、そこは人々にとって深刻な何かを抱えている家宅なのです。私はロータリアンの皆様をお願いしたい...目を開いて周囲を見回し、住居、健康管理、食糧、その他生産的生活の基本に事欠く人々の問題に同情をよせ、実際効果があがるように取り組んでくださいと。

大部分のロータリアンは比較的快適に暮らせる幸運に恵まれています。今日の「地球村」では、戦争、飢饉、自然災害の影響がこの惑星上の至る所に止めどもなく押し寄せ、平和な世界への道をふさいでいます。かくも多くの世界に起こる騒動



に火をつけ更に油をそそぐのは、貧困から生まれる絶望なのですから、いやしくも私達が平和という究極のゴールに到達しようとするなら、私たちロータリアンはまず希望を与えなければなりません。2003-04 年度、私はロータリアンの皆さんに、真っ正面からこれに挑戦して貧困を減らすことを、第一番の目標とされるようお願い致します。

この運動の重要戦略は女性に対する教育でなければなりません。途上国世界の大部分を通じて識字率は女性の方が男性よりはるかに低いのです。こういう教育資産の不均衡から、一般的に子供の教育に対する女性の責任が軽視されることとなります。読み書きできる女性は、その技量を子供たちに伝え、そして次ぎの世代がまた更に高い識字率を身につける様になる事は間違いありません。

私たちはまた、小口金融プロジェクトによって貧困と戦うことが出来ます。これは小規模の新規事業を立ち上げようとする場合 主として女性ですが、多くの場合通常の融資になじまぬ人に、小口金融の道をつけるものです。たとえ US100 ドルの小額でも、こうした駆け出しの素人企業家達は、貧困の悪循環を断ち切って家族を養うことが出来るようになります。小口金融が成功すればその成果として地域社会全体が、何もないハダカ暮らしから明るい未来へ向かって希望の持てるものへと変わって行くのです。

2003-04 年度、国際ロータリーは、ロータリー百年祭の一環として双子クラブのプロジェクトに着手します。このプロジェクトは、貧困が私たちの世界に引き起こしている惨事を少なくしよう、ということで提携するクラブに絶好の機会を与えるものです。世界社会奉仕とロータリー財団の人的補助金を通じて、私たちは苦しみをいやし、希望と安定と、平和への新しい機会をもたらすべく、海を越え国境を越えて仕事出来るのです。

もしロータリアンが貧困とそれによって生ずる数々の悪影響を緩和することに成果を上げようとするなら、私たちの組織を強化し会員増強を推し進めなければなりません。私は 2003-04 年度において、根元的な会員増強という焦点をはずしてはならぬと確信しています。また新しい会員を引き入れても私たちが何もせず、彼等を活動的にし有意義なプロジェクトに巻き込むことを怠っては意味がありません。私たちは彼等をクラブに馴染ませ、彼等が親密で頼りになるロータリー家族の一員であると感じるようすすべきです。

更にまた私たちは、資格の有る男女とロータリーを分かち合う責任をないがしろに



してはいけません。この点に関して特に私は、クラブがもっと女性会員を増やす様に奨励したいと思います。事業や専門職に従事する女性指導者の数は急速に増え続けていますが、ロータリーにおいては悲しむべきほど少ない数です。女性は全会員数の10%にも満たないのです。そして20以上の国のクラブではまだ女性会員が一人も居りません。1989年以降ロータリーに加入した女性たちは会員数の維持、下振れ防止の力となり、クラブの奉仕活動を大いに強化し、そして国際ロータリーに対してもまた同様目覚ましい貢献をしました。この最初の10年間に女性会員が果たした有益な役割を認めて、2001年の規定審議会とRI理事会は、両性クラブの推進を奨励することにしました。実際に国際ロータリー細則には、いかなるクラブも性別によって会員を制限してはならぬと具体的に明記されています。今や適格な女性を積極的に探し求めて会員に迎え入れることは、クラブ・レベルにおける会員の義務です。

2003-04年度、私たちが奉仕の道に導くために、私は全ロータリアンに手を貸そうと呼びかけています。これは単純なテーマではありますが、しかしロータリー奉仕の真髄を雄弁に語るテーマだと確信します。ロータリアンとして私たちは、地域社会やまた世界に対して常日頃、手を貸しています。私たちは私たちのクラブ会員や、また海外にあってその地域社会の問題に取り組み援助を求めている同僚ロータリアンに手を貸しています。この単純な仕草が時として一人の人間の人生を変える要件のすべてともなるのです。またそれとは違って、一本の手が多数の手となることだってあります...ロータリアンが互いに協力し合ってポリオを根絶させたり、識字率を向上させたり、低価格住居を供給したり、また紛争を解決し、数多くの人々の苦しみを和らげたり...とすることになるのがそれです。どこにあって必要とあれば助けてあげる、というのが私たちロータリアンの本性です。そこで2003-04年度、私はロータリアンの皆さんに、手を貸そうという機会を更に多く、自ら進んで探し出すようお願いします。

さあ皆さん、助けてあげなければならぬ私たちの兄弟姉妹に、進んで私たちの手を差し伸べて、2003-04年のロータリー年度を始めましょう。相共に働き続けても、ロータリー援助の手に、これでおしまいということはあり得ません。



あなたのクラブに手を貸そう

会員組織の強化を助けて：クラブの全会員に対し、彼等がグループにとって重要な貢献をするのになくってはならぬ一員であることを感じさせ、組織維持に専ら力を集中させてください。会員たちの福祉に関心を示し、病気やその他の問題で悩んでいる会員に援助の手を差し伸べ元気づけてやってください。亡くなった会員の配偶者には絶えず親身になって接し、彼等がロータリー家族の一員として留まってくれる様にしてください。

あなたの天職に手を貸そう

高い倫理規範を保持し他の人々にもそうさせることによって：あなたの専門知識や技術を生かして、それを必要としている人々を助けてください。若年労働者たちを指導し、職業において向上する様援助してください。服役者に職業技能を伝授し、自由の身になった暁に実りある生活を送れる様備えさせるプログラムを開発してください。

あなたの地域社会に手を貸そう

極度の窮乏に瀕している人々を助けて：食糧、衣料、住居を提供し、貧困社会層みんなの生活の質を改善し、危険な状態におかれている子供たちにより良い人生のスタートを切らせる様なプロジェクトを開発してください。識字率能力を高めることに努め、職業訓練を施し、失業している大人たちが収入ある仕事に就けるだけの技能を身につける様援助活動を推進してください。

世界に手を貸そう

文化、民族、宗教の異なる全ての人々に手を差し伸べることによって：あまりにも多くの人々を苦しめ、また平和への道を妨げているどん底の貧困を少なくする為に、国際ロータリーとロータリー財団の諸事情を通じて尽力してください。女性教育、人口問題への取り組み、小口金融プログラムの策定、世界における最貧困層に対する基本的な生活条件達成のための援助、という諸事業を完遂するために、あなたの双子クラブに参画してください。



RI 会長プロフィール

R o t a r y I n t e r n a t i o n a l

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
Phone : 847-866-3000
FAX : 847-866-8237
www.rotary.org
E-mail : pr@rotaryintl.org

ジョナサン B. マジリアベ、ナイジェリア、カノ
2002-03 年度会長エレクト
2000-02 年度アフリカ地域ポリオ・プラス委員会、委員長
2001-02 年度世界問題委員会、委員長
2000-01 年度国際ポリオ・プラス委員会、委員
1993-96 年度ロータリー財団管理委員
1988-90 年度国際ロータリー理事

ジョナサン B. マジリアベ氏は、ナイジェリア上級弁護士であり、ナイジェリア国内で広く商法を扱う J. B. マジリアベ・アンド・カンパニーの主任顧問です。ラゴスに生まれ、ロンドン大学を卒業しました。

マジリアベ氏は、ベンチャーズ名誉団体の会員で、カノ州、暫定司法サービス委員会の元委員、元ナイジェリア法曹協会副会長であり、ならびに国際法曹協会の会員でもあります。また、カノ・レバノン・クラブおよびカノ・クラブの管理委員を務めています。氏は、長年英国国教管区の宗教法顧問（チャンセラー）を務め、現在は、ナイジェリア赤十字社、カノ支部の委員長です。また、カノ商工鉱業会議所の会員でもあります。

マジリアベ氏は、1967年以來のロータリアンで、カノ・ロータリー・クラブの会員、元会長です。国際ロータリーの地区ガバナー、国際協議会研修リーダー、委員会委員、理事、ロータリー財団管理委員を務めました。ロータリー財団功勞表彰状および特別功勞賞を受賞しています。

アフリカ地域ポリオ・プラス委員会の委員長、ならびにポリオ・プラス委員会の委員としてマジリアベ氏は、ポリオ撲滅のための全世界での活動に貢献しました。ロータリーのポリオ・プラス・プログラムは、1985年に開始され、ロータリーの100周年である2005年までにポリオのない世界を証明するための、国際保健機関および政府を援助する活動的な公共/民間パートナーシップです。2005年までに、ロータリーは、ポリオ撲滅活動に米貨5億ドル近くを寄付したことになります。現時点で、20億を超える子供たちが、致命的なポリオ・ウィルスの予防接種を受けています。

2001/10/1



ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2840地区
2003 - 04年度
ガバナー 森田 均

2003 - 04年度のジョナサン B. マジニアベ国際ロータリー会長は
「Lend a Hand」(手を貸そう)

というテーマを掲げました。

この言葉は、大変シンプルでわかりやすく、しかもロータリーの基本的理念である「奉仕」に直結する大きな意味を有するものと考えます。

マジニアベ会長は、「2003 - 04年度、私たちを奉仕の道に導くために、私は全ロータリアンに手を貸そうと呼びかけています。これは単純なテーマではありませんが、しかしロータリー奉仕の真髄を雄弁に語るテーマだと確信します。ロータリアンとして私たちは、地域社会やまた世界に対して常日頃、手を貸しています。私たちは私たちのクラブ会員や、また海外にあってその地域社会の問題に取り組み援助を求めている同僚ロータリアンに手を貸しています。」「どこにあって必要とあれば助けてあげる、というのが私たちロータリアンの本性です。そこで2003 - 04年度、私はロータリアンの皆さんに、手を貸そうという機会を更に多く、自ら進んで探し出すようお願いいたします。」と語っています。

そしてさらに加えて、4つのキャッチフレーズを掲げています。

- ・ あなたのクラブに手を貸そう
- ・ あなたの天職に手を貸そう
- ・ あなたの地域社会に手を貸そう
- ・ 世界に手を貸そう

これらが順次、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕などに該当するものであることは言を待ちません。

しかしながらせっかく「手を貸そう」としても、その時の心構えや気持ちに傲慢さや押し付けがましさが見え隠れしたら、それは逆効果を生むことにもなりかねません。

そこで私は、「手を貸そう」に「思いやりの心」というフレーズをつけ加えたいと思います。

皆さん、私たちロータリアンは、こぞって「思いやりの心」でクラブに、天職に、地域社会に、そして世界に「手を貸そう」ではありませんか。



2003 - 2004年度 第2840地区 強調事項

1. 思いやりの心で「手を貸そう」
環境保全と青少年の健全育成を中心に、
積極的かつ具体的な奉仕を
2. 皆で魅力ある21世紀のロータリー作りを
3. 小クラブの充実・発展
4. 退会防止
特に新会員に対し、
十分な情報と奉仕・親睦の機会の提供を
5. 女性会員の増強
6. 広報活動の推進
陰徳から陽徳へ・地域社会における認知の獲得を
7. RI2004年国際大会（関西）の推進
2004年5月23日（日）～26日（水）26年振りに
日本で開かれる国際大会に集おう



「ガバナー就任にあたってのご挨拶」

R I D 2 8 4 0

ガバナー 森 田 均

2001年7月に渋川ロータリークラブ全会一致の推薦のもと地区指名委員会からガバナーノミニニーに指名され、さらに同年10月には清年度の地区大会において皆様の承認を頂いて以来、早いもので2年が経過しました。

2003年7月1日、私たちを乗せた船「RID2840号」のもやい網は解かれました。いよいよ私と皆様との一年間の奉仕の旅の始まりです。

私は、これまでの25年間のロータリー経験に加え、清年度、矢野年度をつぶさに拝見して勉強をさせて頂き、また総仕上げとして2003年1月26日から同年2月2日までアナハイムにおける国際協議会に参加して研修をうけてきました。

ちなみにこの研修については、世上よく「RIから洗脳される機会である」などと半ば冗談めかしていわれるところですが、私自身としてはむしろこれまでロータリーに関して考えていたことを、アナハイムにおいて再確認・再認識した上で、より明確な全体像をとらえることができたと思っています。

これからは、これらをふまえ、積極的かつ具体的な地区運営や奉仕活動の実践を推進していくつもりです。

ところで私は、日本のガバナー34名中最も若く（最年長のガバナーは、たまたま誕生日が同じため、丸々25才年長になります）、おそらく60地区から連続する当地区の中でも同様であろうことから、良い意味での『若さ』と『行動力』を強調しての改革や活動を模索していきたいと考えています。

既に皆様の協力を頂いて、地区の組織を作り、また地区チーム研修、ペット、地区協議会と各地区行事をこなしてきた訳ですが、この中においても少しずつではありますが、改革等を加えてきました。

今後とも皆様からの忌憚のないご意見を頂きながら、できる限り双方向性をもたせた形で改革や活動を試みていきますので、どうか宜しくお願い申し上げます。

さて既にご案内のように、本年度の国際ロータリー会長は、人格識見とも秀でたナイジェリア出身の弁護士ジョナサンB・マジアベ氏であり、その提唱する本年度のテーマは

「Lend a Hand」（手を貸そう）

というものです。これは、いうまでもなく大変判りやすくしかも奉仕の原点に直接結びつく素晴らしいテーマであるといえます。



なお私も、ロータリーの創立者であるポール・ハリスともども、たまたま同じ職業に身を置いていることから、マジアベ国際ロータリー会長には特に親近感を感じています。

いずれにしても本番はこれからです。

私は、これからの一年間、マジアベ国際ロータリー会長の上記テーマを「思いやりの心」で推進するとともに、私自身が地区の多くの課題の中から選ばせて頂いた7つの地区強調事項を力強く実践していきたいと考えています。

当地区ロータリアンの皆様には、これらをご理解頂き、是非とも全面的なご支援、ご協力を賜りたく心からお願い申し上げます。



ガバナー任期終了の挨拶



パストガバナー

矢野 亨

ようやくガバナーの任務を終える事が出来ました。これも偏えに、地区役員の方々の御支援と御協力の賜物と心から厚く御礼を申し上げます。顧みれば、昨年47クラブを公式訪問させていただきましたが、第2840地区は非常に良くまとまっており、各クラブとも質の高いクラブであるとの自信を深めました。

私の年度のタイのビチャイ・ラタクル R.I.会長は“慈愛の種を播きましょう”をテーマとしました。ラタクル会長は“草の根的であれ”、また“ボトムアップで行こう”とロータリーの原点を志向されると共に、さらに奉仕に対して会員一人一人の意識の向上と奉仕の実践体験を勧められました。これはラタクル会長御自身の東洋哲学的な思想的背景から滲み出たものと考えられますが、また一方で私は、ラタクル会長の精神の中にある、西欧キリスト教国家社会での奉仕の基本的な概念である“キリストの山上の垂訓”の持つ意味の重さを感じずにはいられないのであります。この奉仕に対する基本的な姿勢については、私自身は“困っている人に手を差し伸べること”と理解しており、これについては P E T S から公式訪問の際、折に触れてお話をさせていただきました。

本年度の R.I.会長ジョナサン・B・マジリアベ氏のテーマは、“手を貸そう”であります。

私はまさに、我が意を得た感じがしてなりません。

前任者、ビチャイ・ラタクル会長も今年度のマジリアベ会長も、御出身はどちらかといえば発展途上国であります。それだけに御二人とも奉仕の実践について特別の思いを述べておられるように思います。

しかし、この御二人の意味するロータリーの奉仕は、最近時々耳にするノーブレス オブリージュ *Noblesse oblige*、(身分の高い人が背負う義務)とは、いささか異なっていると思われれます。この言葉が、かつての封建的貴族が庶民に対する恩恵的な奉仕義務を意味するとするならば、それは折角の奉仕であっても、奉仕を受ける人の感動を呼ぶことは少ないのではないのでしょうか。

奉仕とは、受ける人々と平等な立場に立った水平思考による奉仕が望まれてお



ります。現在では慈惠的、恩惠的奉仕のあり方が、逆に受ける人の内心の反感を買うこともありえましょう。

奉仕させていただくという心が、奉仕の実践に先立つ、基本的な心構えでなくてはならないと思うのですが、この考え方は、マジアベ会長の“手を貸そう”の根底にも脈々として流れているように、私には思えてならないのであります。おわりになりましたが、森田年度の限りない発展を御祈りしております。



識字率向上月間によせて

R I 「識字・教育推進」支援のお願い

識字・教育タスクフォース

R I 第 1 ゾーンコーディネーター

進藤 和行（第 2500 地区旭川 R C）

R I は、非識字（昔のいわゆる文盲）こそ、貧困をはじめとする諸悪の根源であると考え、1997 年の R I 理事会で、7 月を「識字率向上月間」に指定しました。その後、識字問題は 2005 年までの R I 強調事項となり、ジョナサン・マジアベ・R I 会長も、その四大強調事項の一つに「識字・教育推進」を挙げておられます。

たまたま国連は、2003～12 年までの 10 年間を「世界識字 10 年」に指定しました。いまや識字・教育推進は、ポリオ・プラス計画の後を継ぐ R I の重要なプログラムと考えられています。

現在の文明社会において、文字文化から隔絶されて生活するという事は、社会から置き去りにされることを意味します。非識字者は正当な職に就けず、それに起因する貧困は更にその子どもたちの就学の機会を奪い、途上国において非識字と貧困は悲惨な悪循環を生み出しています。

世界には約 10 億の非識字人口がいます。私たちには想像できない数字ではありますが、これは世界中 15 歳以上の大人の 1/4 に当ります。その 3/4 はアジア人といわれ、非識字人口の 2/3 は女性であります。

また、世界で 1 億 3 千万の就学年齢児が学校に行けません。ユネスコや我々の努力にも拘わらず、この数があまり減少していません。途上国の子供が年々増え続けているので、学校に行けない子どもが増加する恐れもあります。また、折角入学した子どもも 1/3 は小学校を卒業していません。親が中退させて学童労働を強いるからです。

現在、世界の人口は 60 億を超えました。更に年間約 1 億人、即ち毎年メキシコの人口に匹敵する人口が増加を続けます。しかも人口増加とそれに伴う非識字人口増加の大半は、南アジアと東アジア、アフリカのサファラ砂漠以南の途上国の人々であります。我々は折角予防接種で救った子どもたちを飢え死させてはなりません。また世間を知らない子どもに銃をとらせてはなりません。彼らに生き甲斐を持たせる教育と職業を与えなければなりません。人口増加抑制の最大のポイントは母親たちの教育です。途上国の少女が中等教育を受けるだけで出生を制限し、先進国並になることが知られています。従って、教育、特に女性教育こそ、我々宇宙船地球号が生き延びてゆく上での最も効果的な手段であると言えるでしょう。



これが、私たちの進めようとしている識字・教育推進運動の今日的意義であり、正に「情けは他人のためならず」であります。確かに私たちは長引く不況の最中にいます。しかし、今すぐに識字・教育推進運動を展開しなければ、手遅れになるでしょう。

ヘミングウェイは、英国の詩人ジョン・ダンの言葉を引用して、「誰のために鐘は鳴るか」と問うなかれ、それは汝のためになる」という小説を書きましたが、その言わんとすることは、「他人の身に起きることを他人事と考えるな、それは自分自身の問題なのだ」という深い人類愛の表現なのです。

この考え方は、多くの心あるロータリアンによって鼓吹されて来ました。「人類はひとつ」(1979年度向笠会長)、「人類が私たちの仕事」(2001年キング会長)というテーマを思い出す方もいらっしゃるでしょう。

レイシーパスト会長が、そしてマジアベ会長が強調するからではなく、私たちはひとりの人間として遠隔の地の人たちの身に起こることをも、己のこととして感じなければならないのです。ロータリー運動はこのような思想の具体化として、ポリオにも関わって来ました。

また翻って私たちの周りを見れば、身近に接する在日外国人や中国からの帰国者やその家族の問題として、対応しなければならぬことは幾らでもあります。

今まで何となく見過して来た識字・教育の問題は、私たちがすぐにでも行動しなければならない緊急性を持つ社会的ニーズなのです。

不況に苦しい私たちではありますが、だからといってより厳しい貧困に苦しむ人たちを見過ごす言い訳にはなりません。マジアベ会長の年度を、よりよい世界を創るために行動しようではありませんか。そうすることは私たち自身のためなのです。

「2004年待望の国際大会がいよいよ大阪で開催！」

2004年国際大会は下記の通り開催されます。日本では26年ぶりの開催となります。是非参加しましょう。

開催日時、会場

開催日：2004年5月23日(日)～26日(水) (大会前プログラム5月20日(木)～)

会場：大阪ドーム(開会式、本会議など)

大阪国際会議場(プレコンベンションなど)

リーガロイヤルホテル(友愛の家など)

プログラム(予定)：

5月20日(木)	午後	登録開始
5月21日(金)	終日	プレコンベンション(国際研究会等)
5月22日(土)	終日	友愛の家(5月26日まで終日開催)、プレコンベンション、 終日
	夕刻	ホスト主催京都デー ホスト主催ウエルカムイベント
5月23日(日)	夕刻	開会式
5月24日(月)	午前	第2本会議
	午後	討議とワークショップ
	夕刻	ホストホスピタリティの夕べ
5月25日(火)	午前	第3本会議
	午後	討議とワークショップ
	夕刻	ホスト主催パークフェスタ
5月26日(水)	午前	第4本会議
	夕刻	閉会式(クロージングイベント)

参加登録方法

登録書式一式は7月中旬頃、RI本部より直接各RCへ送付される予定です。その登録用紙に各自ご記入の上、登録料を添えてクラブへお送りください。クラブはまとめた登録用紙と登録料を日本事務局へ送付ください。

日本事務局は、登録用紙の記載内容と入金を確認し本部へ送付されます。

* 登録料：2003年12月15日まで US\$300.-(カップルはUS\$400.-)

(12月15日以降の料金については、ガバナー事務局、クラブへお問い合わせください。)

オントゥー大阪委員会の設置

2004年国際大会(関西)の皆さまへの参加促進をお願いする意味で全地区へ「On to Osaka委員会」を設置いただきました。これからも地区ガバナー事務所、On to Osaka委員会を通して皆さまへ国際大会(関西)の情報を発信していきます。

国際大会事務局

2004年国際大会に関するお問い合わせは下記までお願いします。

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町 2-5-28 久太郎町恒和ビル4階

電話：06-6258-0561 ファックス：06-6258-0562 Eメール：sec@ri2004.com

ホームページ：<http://www.2004kansai.jp>



新会員紹介



山口 裕

高崎ロータリークラブ

入会日：2003年5月26日

職業分類：百貨店

勤務先：(株)高島屋 高崎店

役職：店長

推薦者：高井 淳夫

文庫通信 (1 8 9 号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には、常々方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく、[ロータリー文庫]は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、33年の歴史を誇る全日本ロータリーアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用くださるようお願いいたしております。

利用方法

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問い合わせも承ります。

お問い合わせは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

(文庫資料をご希望の場合は)

- ・発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- ・絶版のものは実費(1枚20円+送料)でコピーサービスを致します。
- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ・ビデオテープは実費(1巻800円+送料)でダビング致します。

(貸し出し)

- ・視聴覚資料(スライド・フィルム)は予約制(申込用紙有)で貸し出し致します。

(登録資料の紹介)

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の方はお申込ください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- ・「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

(ご寄贈)

- ・個人の著作、クラブ発送のもの、地区発送のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて頂きます。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館 7F

TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

会館 = 午前10時 ~ 午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

2003～2004年度 送金カレンダー

区分	項目	金額及び摘要	期日	送付先及び送金明細の提出先
A1	国際ロータリー 人頭分担金	* 会員1人当たり 上期18.50ドル×7月1日現在会員数 (内1ドルは年次規定審議会追加費) 下期17.50ドル×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	三井住友銀行 新宿御苑前支店 普通No.6733244 国際ロータリー日本事務局 局長 大島四郎
		* 半期報告以降に入会された会員 7月2日～9月30日新会員 1人当たり8.75ドル 1月2日～3月31日新会員 1人当たり8.75ドル	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	(1)人頭分担金、ロータリアン誌購読料を送金と同時に半期報告を日本事務局に報告する。 (2)ロータリー財団寄付は送金の明細を国際ロータリー日本事務局局長宛に送付する。
A2	ロータリーアン誌 (The Rotarian)	上期 6ドル×購読者数 下期 6ドル×購読者数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	* (1)(2)共に写しを森田ガバナー事務所へ送付する。
A3	ロータリー財団 寄付	任意 (地区と致しまして、前年度同様額若しくはそれ以上の額をお願い致します。)	随時	三井住友銀行 本店営業部 普通No.0968049 又は 東京三菱銀行 本店 普通No.1528228 国際ロータリー日本事務局 局長 大島四郎 * 写しを森田ガバナー事務所へ送付する。
A4	ロータリー 米山記念奨学会寄付	* 普通寄付 上期 各クラブ任意額×7月1日現在会員数 下期 各クラブ任意額×1月1日現在会員数 (ロータリー米山記念奨学会と致しましては、前年度同様額若しくはそれ以上の額をお願い致しております。) * 特別寄付	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日 随時	三井住友銀行 京橋支店 普通No.0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会 * 写しを森田ガバナー事務所へ送付する。
A5	ロータリーの友 購読料	上期 1,200円×注文部数 下期 1,200円×注文部数 * 中途購読開始については1部200円 * 消費税は別途	ロータリーの友事務所からの請求に従って下さい。	三井住友銀行 浜松町支店 普通No.6326314 「ロータリーの友事務所」
B1	地区運営資金	上期 3,400円×7月1日現在会員数 下期 3,400円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	群馬銀行 渋川支店 普通預金 1592436 口座名 森田ガバナー事務所 会計長 柴田 稔 (セツカガバナーズ オフィス ノンハク ミニ)
B2	地区大会協力金	上期 2,000円×7月1日現在会員数 下期 2,000円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
B3	ガバナー事務所協力金	上期 2,750円×7月1日現在会員数 下期 2,750円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
C1	青少年交換資金	上期 1,750円×7月1日現在会員数 下期 1,750円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
C2	I・A振興資金	上期 500円×7月1日現在会員数 下期 500円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
C3	R・A振興資金	上期 400円×7月1日現在会員数 下期 400円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
C4	研究グループ交換資金	上期 600円×7月1日現在会員数 下期 600円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
C5	世界社会奉仕資金	上期 150円×7月1日現在会員数 下期 150円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
C6	国際交流基金	上期 150円×7月1日現在会員数 下期 150円×1月1日現在会員数	2003年7月1日～31日 2004年1月1日～31日	
C7	ライラ活動資金	上期 600円×7月1日現在会員数	2003年7月1日～31日	B・C項目送金案内書を送金と同時に森田ガバナー事務所にFAXにて送付する。

2003 - 04年度 RI第2840地区組織表

ガバナー 森田 均 (渋川)	
地区幹事	
仙田 一夫 (渋川) 2年	佐藤 修 (高崎南) 3年
根本 正則 (桐生西) 1年	
地区資金委員	
柴田 稔 (渋川) 2年 (会計長)	川鍋 順一 (高崎南) 3年
星野 幸男 (桐生西) 1年	
地区副幹事	
加藤 義男 (渋川: クラブ奉仕)	真下 信也 (渋川: 職業奉仕)
川崎 敬一 (渋川: 社会奉仕)	福田 朋英 (渋川: 国際奉仕)
佐藤 和夫 (渋川: 新世代奉仕)	一倉 克己 (渋川: ローター-財団)
戸鹿野 栄一 (渋川: 米山奨学)	千明 英彦 (渋川: 地区問題)
三橋 新太郎 (渋川: 月信)	狩野 要一 (渋川: 会計補佐)

ガバナーエレクト 山崎 學 (高崎南)	
2004-2005年度地区副幹事	
吉田 勝美 (高崎南)	塚越 陽平 (高崎南)
奥井 定夫 (高崎南)	清水 一郎 (高崎南)
釜 范 敏 (高崎南)	森本 純生 (高崎南)
寺本 欣一 (高崎南)	豊泉 幸雄 (高崎南)
喜美候部正令 (高崎南)	

地区総務委員会	地区ガバナー指名委員	意欲ある継続選考委員会
廣澤 純孝 (館林シニアM)	重田 政信 (高崎北)	関口 隆 (前橋西)
吉野 一郎 (桐生)	高木貞一郎 (館林)	清 章司 (藤岡)
橋本 力 (太田)	関口 隆 (前橋西)	矢野 亨 (桐生西)
重田 政信 (高崎北)	清 章司 (藤岡)	森田 均 (渋川)
高木貞一郎 (館林)	矢野 亨 (桐生西)	
関口 隆 (前橋西)	規定審議会代表議員	地区拡大カウンセラー
清 章司 (藤岡)	高木貞一郎 (館林)	関口 隆 (前橋西)
矢野 亨 (桐生西)	規定審議会予備議員	清 章司 (藤岡)
	重田 政信 (高崎北)	矢野 亨 (桐生西)
米山記念奨学会	RI理事指名委員	地区研修リーダー
理事 高木貞一郎 (館林)	吉野 一郎 (桐生)	高木貞一郎 (館林)
評議員 清 章司 (藤岡)	RI理事指名予備委員	ロータリーの友委員
評議員 矢野 亨 (桐生西)	高木貞一郎 (館林)	奈良 純夫 (渋川)
評議員 森田 均 (渋川)		地区会計監査人
		横田 秀治 (前橋)

クラブ奉仕委員会	職業奉仕委員会	社会奉仕委員会	国際奉仕委員会
委員長 花井 博将 (前橋西)	委員長 金田 悦郎 (高崎)	委員長 曾我 隆一 (前橋)	委員長 伊能 富雄 (伊勢崎)
会員増強・退会防止委員会	職業奉仕委員会	社会奉仕・環境保全委員会	青少年交換委員会
本田 博己 (前橋)	内田 年一 (館林西)	谷 順一郎 (桐生中央)	天笠 博 (館林シニアM)
青木 一佳 (太田西)	柳井 精一 (伊勢崎中央)	家住 慧路 (桐生西)	難波 伸男 (前橋北)
飯村 喜良 (館林)	竹内 正幸 (太田)	泉 哲雄 (伊勢崎中央)	蛭田 義徳 (太田中央)
高田 利夫 (富岡中央)		長南 清 (太田西)	小暮 哲夫 (伊勢崎東)
ロータリー情報委員会		青少年健全育成委員会	石附 正賢 (渋川)
野口 豊 (高崎東)		小磯 正康 (前橋中央)	世界社会奉仕・友情交換委員会
岩崎 敏夫 (藤岡)		町田 裕一 (桐生赤城)	千木良芳明 (前橋西)
加藤 俊雄 (太田)		室賀 康志 (高崎北)	中村 康夫 (太田西)
IT委員会		竹内 洋光 (前橋南)	黒川 祐邦 (太田)
川島 理 (渋川みどり)			
小林 直樹 (前橋東)			
羽鳥 隆 (桐生西)			
広報・ワッパ-大阪委員会			
富沢 勝美 (沼田)			
小杉 満 (中之条)			
100周年記念委員会			
山崎 學 (高崎南)			
佐藤 修 (高崎南)			
石田 享史 (渋川)			

新世代奉仕委員会	ロータリー-財団委員会	米山奨学委員会	地区問題委員会
委員長 下田 進 (伊勢崎南)	委員長 富田 佳典 (館林東)	委員長 野辺 昌弘 (館林)	委員長 北村 彪 (太田)
インターアクト委員会	ロータリー-財団委員会	米山奨学委員会	地区問題・地区拡大委員会
近野 雅博 (新田)	富田 佳典 (館林東)	堀口 靖之 (渋川)	塩野 栄一 (沼田中央)
清水 正己 (前橋西)	島津 文弘 (高崎北)	金子 吉志 (沼田)	曾我 孝之 (前橋)
今井 健介 (前橋)	君島 准逸 (高崎シニア)	坪井 良廣 (桐生)	樋口 一枝 (桐生中央)
ロータリーアクト委員会	研究グループ交換委員会		女性会員増強委員会
松本 博 (太田)	田部井孝一 (館林)		稲木 愛子 (前橋中央)
村田 茂行 (藤岡)	川堀 良治 (桐生南)		小田嶋祝子 (渋川)
宮崎 洋一 (中之条)	為谷 福一 (前橋東)		橋本 廣子 (渋川みどり)
ライラ委員会			
田沼 則男 (大泉)			
鈴木 孝幸 (富岡)			
松野 正一 (沼田)			
子ども奉仕委員会			
釜 范 敏 (高崎南)			
森 正 教 (桐生中央)			
真中 千明 (館林シニアM)			
関根 俊夫 (安中)			

2840地区ロータリークラブ一覧

	クラブ名	会長名	TEL FAX	住 所 E - mail
第1分區	前橋	江原 毅	027-252-0532 027-254-0612	〒371-0846 前橋市元総社町194 群馬銀行本店内 office@maebashi-rc.gr.jp
	前橋西	町田 昭一	027-243-1188 027-243-8211	〒371-0026 前橋市大手町1-9-7 群馬ロイヤルホテル内 mwrc@wonder.ocn.ne.jp
	前橋東	川口 明	027-252-7907 027-252-7926	〒371-0847 前橋市大友町1-2-11 グランドベルズ内 merc@tohogoku.or.jp
	前橋北	鈴木 實	027-220-1835 027-220-1836	〒371-0023 前橋市本町2-16-1 前橋東急イン3F mnrc@eagle.ocn.ne.jp
	前橋南	藤井 正一	027-223-2155 027-223-2155	〒371-0023 前橋市本町2-16-1 前橋東急イン内 msrc2001@jeans.ocn.ne.jp
	前橋中央	上村 豊	027-255-2207 027-255-2230	〒371-0847 前橋市大友町1-2-11 グランドベルズ内 mcrc@smile.ocn.ne.jp
第2分區	桐生	久保田 裕一	0277-45-1513 0277-45-1514	〒376-0035 桐生市仲町2-9-36 桐生倶楽部内 rotary@kiryu.co.jp
	伊勢崎	田村 和之	0270-24-9966 0270-24-9968	〒372-0034 伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパークホテル山楽荘内 isesaki@f5.dion.ne.jp
	桐生南	松本 芳郎	0277-45-2875 0277-43-8738	〒376-0023 桐生市錦町3-6-15 生方経理事務所ビル2F minamirc@ktv.ne.jp
	群馬境	長沼 和夫	0270-74-4099 0270-74-4099	〒370-0124 佐波郡境町境309 群馬銀行境支店内 gsrc@beach.ocn.ne.jp
	桐生西	花房 孝道	0277-22-9155 0277-44-2777	〒376-0042 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス内 kiryu-west@opti.ne.jp
	伊勢崎中央	古賀 義朗	0270-20-6000 0270-20-6001	〒372-0812 伊勢崎市運取町2687-1 i-chuorc@luck.ocn.ne.jp
	伊勢崎南	大木 博道	0270-23-1111 0270-21-9000	〒372-0042 伊勢崎市中央町20-17 伊勢崎太田信用金庫本店内 info@is-rc.com
	桐生中央	宮原 茂子	0277-77-0075 0277-77-0076	〒379-2311 新田郡笹懸町大字阿佐美1241-1マンションA-106 krccrc@vi.sunfield.ne.jp
	伊勢崎東	井田 茂幸	0270-30-3344 0270-30-3345	〒372-0031 伊勢崎市今泉町1-1522 (株)シンフォニー内 isesakahigasi-rc@joy.ocn.ne.jp
	桐生赤城	小島 三郎	0277-30-3321 0277-30-3381	〒376-0042 桐生市堤町3-19-22 kiryu-akagi@opti.ne.jp
	第3分區	高崎	児玉 三郎	027-327-2888 027-327-2887
高崎南		三村 充弘	027-327-7711 027-327-3730	〒370-0824 高崎市田町46 群馬銀行高崎田町支店内 tsouthrc@sepia.ocn.ne.jp
高崎北		秋本 格摩	027-330-6060 027-330-6061	〒370-0815 高崎市柳川町70 高崎ビューホテル内 takakita@k1.wind.ne.jp
高崎東		金子由之助	027-353-2834 027-353-2703	〒370-0031 高崎市上大類町910-4 takahigashi@ar.wakwak.com
高崎シンフォニー		浅見 博	027-328-3371 027-328-3372	〒370-0841 高崎市栄町22-30 高崎サンパレス5F sym@po.wind.ne.jp
高崎セントラル		岩佐登志夫	027-310-7722 027-310-7733	〒370-0815 高崎市柳川町70 高崎ビューホテル内 tcrotary@sirius.ocn.ne.jp
第4分區	太田	岡田 和夫	0276-46-5400 0276-46-5401	〒373-0851 太田市飯田町584 群馬銀行太田支店内 otarc@minos.ocn.ne.jp
	館林	蓮見 義政	0276-72-8181 0276-72-8181	〒374-8608 館林市本町1-6-32 館林信用金庫本店内 TRI@wing.zero.ad.jp
	大泉	野間 政弘	0276-63-2400 0276-62-7622	〒370-0533 邑楽郡大泉町仙石3-25-1 三洋クリエイティブサービス(株) oizumi.rc@k5.dion.ne.jp
	太田西	豊泉 政治	0276-32-5552 0276-32-5552	〒373-0842 太田市細谷町1 ティアラグリーンパレス内 ota-west-rc@xp.wind.jp
	太田南	岩井雄一郎	0276-46-5904 -----	〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所4F

	クラブ名	会長名	TEL FAX	住 所 E - mail
第4 分区	新田	荻原 泉	0276-57-4499 0276-57-4459	〒370-0341 新田郡新田町金井607 新田町商工会館内 nitta-rc@galaxy.ocn.ne.jp
	館林東	吉田 和美	0276-76-7700 0276-76-7701	〒374-0065 館林市西本町2-50 応声寺内 e.rotary@cello.ocn.ne.jp
	太田中央	新島 康熙	0276-48-8231 0276-48-8232	〒373-0853 太田市浜町63-37 (有)クリーク開発 otac2021@bbco.ne.jp
	館林レニウム	遠藤 幸男	0276-71-2222 0276-71-2223	〒374-0029 館林市仲町5-38 NTT館林ビル3F tmrc@titan.ocn.ne.jp
第5 分区	渋川	南澤健一郎	0279-23-7766 0279-23-7080	〒377-0013 渋川市辰巳町1695-10 群馬銀行渋川支店内 sibukarc@bay.wind.ne.jp
	沼田	割田 一敏	0278-23-4511 0278-23-8789	〒378-0053 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 sasaki@sunfield.ne.jp
	草津	水出 文夫	0279-88-7535 0279-88-7535	〒377-1711 吾妻郡草津町466 上条ペンション内 kusatsu-rc@kl.wind.ne.jp
	水上	須藤 温	0278-72-2611 0278-72-2476	〒379-1611 利根郡水上町鹿野沢70-8 水上観光協会内
	中之条	樋田 政明	0279-75-4418 0279-75-4418	〒377-0424 吾妻郡中之条町935 群馬銀行中之条支店内 rotary@kirara.ne.jp
	沼田中央	高橋 郁雄	0278-22-2100 0278-22-2100	〒378-0045 沼田市材木町178-1 info@numatachuo-rc.com
	渋川みどり	赤地 勝美	0279-24-8844 0279-24-9797	〒377-0027 渋川市金井402-1 スポーツプラザ渋川内 midorirc@joy.ocn.ne.jp
第6 分区	富岡	松倉 紘洋	0274-63-0484 0274-62-5533	〒370-2316 富岡市富岡245-1 ホテルアミューズ富岡内 t2000rc@da.wind.ne.jp
	藤岡	三木 高雄	0274-22-6135 0274-22-6135	〒375-8506 藤岡市藤岡853-1 藤岡商工会議所内 fujioka.rc.2840@qunma.ocn.ne.jp
	安中	杉田 穎紀	027-382-2000 027-382-6160	〒379-0116 安中市安中3-19-25 群馬銀行安中支店ない annakarc@basil.ocn.ne.jp
	藤岡北	山口 勝	0274-42-0930 0274-42-5413	〒370-1301 多野郡新町2270-12 新町商工会館内 shokokai@shinmachi.or.jp
	富岡中央	小堀 良夫	0274-62-5588 0274-62-5722	〒370-2316 富岡市富岡245-1 ホテルアミューズ富岡307号室 tochuorc@wonder.ocn.ne.jp
	碓氷安中	石井 恒利	027-380-1322 027-380-1323	〒379-0116 安中市安中2-2-26 三澤ビル2F usuan@hkg.odn.ne.jp
	藤岡南	桜井 英嗣	0274-22-6135 0274-24-1229	〒375-8506 藤岡市藤岡853-1 藤岡商工会議所内 cci13@fujioka-cci.or.jp
	富岡かぶら	山田 利和	0274-62-3625 0274-62-3697	〒370-2316 富岡市富岡245-1 kabura-rc@sweet.ocn.ne.jp

第2840地区 2003年5月出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	5月末日	純増減会員数	女性会員数	当月平均出席率
47	2,360	2,356	-4	59	87.31

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			月初	月末	増減	女性				月初	月末	増減	女性		
第1分区	前橋	4	93.73	98	99	1	2	第3分区	高崎東	4	88.16	61	61	0	0
	前橋西	4	96.07	70	69	-1	0		富岡中央	5	90.48	44	44	0	1
	前橋東	4	91.67	71	71	0	0		高崎ソフオー	4	87.77	51	51	0	3
	前橋北	3	97.40	62	61	-1	3		碓氷安中	5	71.43	28	28	0	3
	前橋南	3	95.12	41	41	0	0		高崎セントラル	3	75.61	43	43	0	0
	前橋中央	4	85.22	39	38	-1	5		藤岡南	4	91.38	37	36	-1	4
	合計(6クラブ)		93.20	381	379	-2	10		富岡かぶら	4	77.81	34	32	-2	1
第2分区	桐生	3	74.00	67	67	0	0	合計(14クラブ)		85.68	675	674	-1	21	
	伊勢崎	3	94.12	74	74	0	0	太田	4	79.26	96	95	-1	0	
	桐生南	4	76.06	53	54	1	2	館林	5	87.82	60	60	0	0	
	群馬境	4	95.81	47	47	0	3	大泉	4	83.97	56	56	0	2	
	桐生西	4	92.93	65	66	1	1	太田西	4	85.00	40	40	0	1	
	伊勢崎中央	4	89.58	63	63	0	0	太田南	4	88.12	54	54	0	0	
	伊勢崎南	3	87.30	42	42	0	1	館林西	4	80.21	29	29	0	0	
	桐生中央	4	84.42	39	39	0	5	新田	4	90.38	34	34	0	0	
	伊勢崎東	3	89.81	36	36	0	1	館林東	4	82.50	32	32	0	1	
	桐生赤城	4	91.07	44	44	0	2	太田中央	4	82.86	35	35	0	2	
合計(10クラブ)		87.51	530	532	2	15	館林ミアム	4	79.16	32	32	0	0		
第3分区	高崎	3	88.09	73	74	1	0	合計(10クラブ)		83.93	468	467	-1	6	
	高崎南	4	94.28	72	72	0	3	渋川	4	95.27	74	74	0	2	
	富岡	4	98.14	58	58	0	3	沼田	4	95.61	58	56	-2	0	
	藤岡	4	95.91	58	58	0	2	草津	4	87.50	29	29	0	2	
	安中	4	86.03	34	34	0	0	水上	4	81.25	8	8	0	0	
	高崎北	4	83.33	62	63	1	0	中之条	4	82.00	28	28	0	1	
	藤岡北	3	71.10	20	20	0	1	沼田中央	5	92.07	64	64	0	0	
第5分区								渋川みどり	3	96.67	45	45	0	2	
	合計(7クラブ)		90.05	306	304	-2	7								

公式訪問・行事予定

7月の公式訪問予定

7月22日 前橋
 7月23日 前橋南
 7月24日 前橋東
 7月25日 前橋西
 7月28日 前橋北
 7月29日 前橋中央

7月の行事予定

7月1日 ガバナー会
 7月2日 第2回地区問題委員会
 7月6日 インターアクト合同会議
 7月12日 会員増強・退会防止セミナー
 7月26日 第1回地区諮問委員会
 7月27日 インターアクト年次大会

7月のロータリーレートは
 1ドル 116円 です